

尚友会だより

第4号

尚美学園大学尚友会会報第4号

【発行日】平成30年7月1日

【発行者】尚美学園大学尚友会

〒350-1110

埼玉県川越市豊田町1-1-1



赤松憲樹先生の胸像



恩師を偲ぶ

尚友会 会長 高埜 雅之

本年も、大学よりお招きいただき学位授与式と入学式の両日、尚友会の会長として祝辞を述べる機会をいただきました。大学関係者の皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

さて、永年にわたって尚美学園の発展に尽力された恩師、赤松憲樹（あかまつ けんじ）先生が平成16年10月に逝去され5年近い月日が経ちました。若い世代の方のために簡単に紹介させていただきます。赤松先生は、昭和28年に尚美音楽院講師就任以来、尚美学園短期大学学長、学校法人尚美学園理事長等の要職を歴任し、平成12年には尚美学園短期大学を尚美学園大学に改組・

創設。平成16年3月に学校法人尚美学園理事長を退任するまで、学園の教育と経営の両面で陣頭指揮を執られました。現在、尚美学園大学正門横に胸像が建立されています。さらに、メディアセンター入り口には、尚美の歴史と共に赤松先生自筆「智と愛」の揮毫が展示されています。

そして、この春に揮毫を寄贈された、故赤松先生夫人、赤松昌代様の元へ展示品の写真パネルを届けました（写真左はご夫人、右は筆者）

尚友会は、校友会組織として平成26年に誕生し4年を迎えました。まだまだ、若い組織ですが、大学の発展に寄与しながら新しい歴史を築いていきましょう。

Topic 1

“第4回定期総会&ホームカミングデー”のご案内

「尚友会」は、尚美学園大学・大学院在学学生、同卒業生・修了生、及び尚美学園短期大学卒業生並びに現教職員・旧教職員で組織されています。総会は、尚友会の最高議決機関であり、「尚友会」の事業報告および事業計画、予算などについて審議されます。総会後には、軽食を供する懇親会も予定しておりますので、ぜひ、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時：2018年10月28日(日) 13:30 開会

会場：尚美学園大学 本部棟1階 ラウンジ

内容：【第1部】総会 【第2部】懇親会

※スクールバスのご利用は、尚美祭スクールバスダイヤをご参照ください。

[大学ホームページ>交通アクセス>バス時刻表>尚美祭ダイヤ]



尚、総会当日は「尚美祭」も開催しております。
お仲間・ご家族お誘い合わせの上、お越しくさせていただきますようお願い申し上げます。
お問い合わせ先：尚美学園大学 学生課「尚友会担当」 TEL：049-246-2127



テーマ「尚美といえば〇〇〇」について語っていただきました！

教員



音楽表現学科
客員教授
田村 和紀夫
先生

「学生ファースト」

尚美で教鞭をとることになったのは、短大創立3年目からだった。ともかく忙しかった。そして学生との距離が近かった。といっても、何もしてあげられなかったけど、悩みを聞いてあげることくらいはできた。いや、学生たちがわたしの胸の内を聞いてくれていたのかもしれない。まるで家族みたいな関係だった。ただ教育する側からいえば、ある確固としたものがあつた。それは、今の

いい方を借りるなら「学生ファースト」の立場であり、大学の姿勢とも一致していた。だからやってこれたのだろう。

音楽教育では実技と理論が乖離しがちである。二つを融合したところに音大の突破口があると信じていた。そのためにみんなな努力を惜しまなかった。新しいカリキュラムを構築したり、科目内容を考えたり。時には先生方で議論し合ったり、勉強会をやったり。理論も、歴史も、美学もひとつに結びつき、演奏や創作を補い、高める教育を模索した。

四大になって、所帯が大きくなったが、基本的には変わっていないのでは。一般科目の改革があつた。大学にとって、学生にとって本当に必要な教養科目のあり方が論じられた。それぞれの科目のダイジェストのような内容ではなく、真に専門を支え、伸ばすような教養のあり方が問われた。音楽表現学科からは「西洋音楽と関わるには、宗教、文学、美術など西洋文化全体についての理解が絶対に欠かせない」という意見。「そうだ」「そのとおり」「新しい科目が必要だ」。みんな大賛成。というわけで「西洋文化と諸芸術」が生まれた。ところが担当者はどうしよう？猫の首に鈴をつけるネズミは誰？新しいことをやると、こういう困難がいつつもつきまとう。それで、結局、この科目、いい出しっべのわたしが担当することに。今後も「学生ファースト」の尚美であってほしい。

在学生



ライフマネジメント学科3年
女子チアダンス部「VERITAS」
キャプテン
吉原 愛美

「尚美といえば、スポーツ！！」

私たち VERITAS は、昨年8月に
行われた日本での全国大会で優勝
し、ずっと目標にしていたNDA 全
米チアダンス選手権大会への推薦を
もらうことができ4月3日から4月
9日にかけて4度目となるアメリカ
遠征を行いました。

予選では自分たちの納得する演技
で戦うことができ演技後その楽しさ
にメンバー全員が涙していました。
そして初となる予選1位通過をし、

それを自信にして本選に挑みました。

本選では自分達の演技に悔し涙を流すメンバーもいてドキドキの状態を迎えた結果発表、みんなで手をギュッと握り締めてその瞬間を過ごしました。

1位で呼ばれた時の嬉しさは言葉では表せられないほどのもので今までに感じたことのないくらいの幸せをみんなで噛み締め、飛び跳ねて喜び合いました。

3個目となる大きなトロフィーを勝ち取り、全米大会3連覇を達成しました。

私自身は2度目の出場となりますが、自分達の演技が終わったあと立ち上がり拍手してもらえたりたくさんの方の歓声を耳にすることができとても嬉しかったです。

トロフィーを持って歩いているだけで、アメリカのチームから讃えて貰うことができ本当に素敵な経験をさせていただくことができました。

ライバルのチームや他の部門のチームの演技をみてたくさん刺激を受け、このアメリカ遠征を通してまた1つチームとして成長させてもらい、このチームに対するメンバーの愛がより一層深まりました。

これからも尚美学園大学 VERITAS をたくさんの方に知っていただけるよう、さらに高い目標を掲げて頑張っていきます。

卒業生



尚美学園短期大学
卒業生
久野 友莉
(本名:久野 亜紀子)

尚美といえば・・・「出会い」

短大の頃、上福岡のキャンパスの校門を入ると、右手に資料館、左手に本館（事務局）、噴水を横目に正面にある1号館にはグランドピアノがあるエントランス。

そしてそのエントランス前の通りを、私たちは「尚美銀座」と呼んでいました。

「尚美銀座」は、並んでいる1・2・3号館と本館（事務局）の間に伸びる通りで憩いのベンチがあり、休憩時間や帰宅時は、他の学科生との出会いの場でもありました。

その「尚美銀座」でスケボーを楽しんでいた音楽情報学科の同級生たちは、卒業後、「スケボーキング」というバンドでメジャーデビューしました。それから「カズン」というヴォーカルユニットで、今も活躍中の作曲専攻の同級生は「尚美銀座」前のエントランスでオリジナル作品を音楽専攻の有志たちに発表させたり、学祭では屋台やステージでのLIVEで賑わっていたり、この場所でたくさんの友達が出来ました。

その他、音楽ビジネス学科の同級生は、コンサート制作や、映像ディレクター、照明ディレクター、等々、音楽業界で活躍しています。私は、シンガーとしてボイストレーナーとして、ノンジャンルで音楽を生業にしています。それは「尚美銀座」で他学科生との交流が多岐の知識や教養の肥やしになったからです。音楽業界で尚美卒業生と出会う度、尚美で過ごした日々を思い出し母校の校風を誇りに思います。

私は、シンガーとしてボイストレーナーとして、ノンジャンルで音楽を生業にしています。それは「尚美銀座」で他学科生との交流が多岐の知識や教養の肥やしになったからです。音楽業界で尚美卒業生と出会う度、尚美で過ごした日々を思い出し母校の校風を誇りに思います。

私は、シンガーとしてボイストレーナーとして、ノンジャンルで音楽を生業にしています。それは「尚美銀座」で他学科生との交流が多岐の知識や教養の肥やしになったからです。音楽業界で尚美卒業生と出会う度、尚美で過ごした日々を思い出し母校の校風を誇りに思います。

尚友会では、「教育振興支援」事業を推進し、現役学生への様々な支援を行っています。今回は、キャリア・就職課で就職活動を控えた3年生を対象に開催している就職セミナーに、社会の一線活躍中の卒業生の皆様をパネラーとして迎え、「先輩の体験談」として社会人の心構えや考えについてなどをパネルディスカッション形式で講演をしていただきました。

まずは、卒業生の皆様のそれぞれの学生時代の思い出や就職活動のお話から始まり、続いてこれまでの様々な経験や現在のお仕事について、具体的なエピソードを織り交ぜながらお話ししていただきました。

「仕事の大変さとやりがいは表裏一体」「まず、何でもやってみることが大事。恥ずかしかったことや、つらかったことは、後に笑い話のネタになるから安心して！」などの先輩ならではの実に豊富な内容の本音のお話は、学生の心を捉えていました。

学生は終始メモを取りながら真剣に先輩の話に耳を傾け、最後は積極的に質問をしていました。これから就職活動を始める3年生にとって、就職活動に真剣に向き合うきっかけになったようでした。

パネリスト

- 11月16日 (木) (敬称略)
 - 石田 裕樹 タニコー株式会社 (業務用厨房機器) 所長
 - 井上めぐみ イラストレーター (フリーランス)
 - 太田 充咲 株式会社ドルフィン・キック (不動産管理) 代表取締役
- 11月17日 (金)
 - 井上めぐみ イラストレーター (フリーランス)
 - 小林 冬季 MAミキサー (フリーランス)
 - 星野 令子 エステサロン経営/NPO法人 コミュニティマネージャー
 - 丸尾 直史 一般社団法人 国際親善音楽交流協会会長



尚友会では、「教育振興支援」事業を推進し、現役学生への様々な支援を行っています。去る11月17日(金)、教職課程を履修している在学生を対象に、「教職を目指す学生に何が求められているのか？」をテーマに、シンポジウムを開催しました。シンポジストには、教育現場に携わっている卒業生の皆様をお迎えし、今回のテーマについてお話ししていただきました。今現在、学校現場でご活躍されている卒業生の実体験を交えた生の声は、求められる教師像を鮮明に映し出すものでした。また、教員採用試験突破に向けた具体的なアドバイスもいただき、教師を目指す学生たちにとって、改めて奮起するきっかけとなる大変貴重な時間となりました。

シンポジウムへ参加した在学生による感想

- 今回参加して、ますます「教師になりたい！」って思いました。
- 「音楽を」教えるのではなく「音楽で」教えるという言葉が印象的でした。
- 教育の現状に対して具体的に知ることができました。今日の先生方の話を聞いて、尚美は教育に対して熱いと思いました。
- 生徒を好きになる教師という仕事に情熱を持つということを常に忘れないでいたい。今日の話聞いて教師は素晴らしい仕事だと思いました。



<シンポジスト>

- 富山 和幸 (川越市立高階北小学校 教頭)
- 川北 栄樹 (埼玉県立朝霞西高等学校 教諭)
- 木村 信之 (宮代町立百間中学校 教頭)
- 小山内 仁 ファシリテーター (北海道平取町立平取中学校 校長 尚美学園大学尚友会副会長)

※敬称略 ※ () 内の肩書は開催当時のものです

Topic 5

情報表現学科 2019年4月リニューアル!

○詳細は、尚美学園大学 Web サイトをご覧ください。 <https://www.shobi-u.ac.jp/>

情報表現学科

2019年4月、新たに6コースとしてスタート

～優れた情報環境のなかで、デジタル表現のエキスパートを育成～

リニューアルのコンセプトは、「Crossover Creation (クロスオーバー・クリエイション)」。一つのテーマに絞ることなく学べる「クロスオーバー学習制」が特長です。幅広い知識と技術を修得し、制作の現場でも即戦力として活躍できるクリエイターを目指します。

<6つのコース>

●音響・映像・照明



●CG・イラスト・アニメ



●美術・デザイン



●ゲーム・ゲームサウンド



●情報・アプリ



●SNS



「クロスオーバー学習制」とは

様々なテーマからなる6つのコースを、入学前はもちろん入学後も絞ることなく「セレクト」「ミックス」「シフト」しながら学び歩けるシステムです。

～自由自在に、縦横無尽に、6つのコースを歩こう～

POINT 1 セレクトできる

学びたいコースをセレクト（選択）して高い専門性を身につけられる。

POINT 2 ミックスできる

自分の強みを発揮できる複数のコースのミックス（融合）が可能。

POINT 3 シフトできる

興味や関心に従って、未体験のコースへシフト（移行）が可能。



Topic 6

維持会費納入の御礼とお願い

平成 29 年度の維持会費納入にご協力いただきまして、ありがとうございます！

お陰様で、平成 30 年 3 月末現在 [合計 44 口、85,320 円] (口座徴収料金除く) が集まりました。引き続き、平成 30 年度もよろしくお願いたします。

尚友会の事業は、入学時に納入していただく「終身会費」と卒業生や教職員の皆様から任意で納入していただく「維持会費」により運営されています。この維持会費の拡充により、現役学生への支援も手厚いものとなります。尚友会の掲げる『建学の精神である<智と愛>を継承し、会員相互の親睦向上を図るとともに、尚美学園大学の教育振興を支援し、もってその発展に寄与する』という目的をご理解いただき、ぜひ維持会費の納入にご協力をお願い申し上げます。

■お預かりした会費の用途である「尚友会事業」は以下の通りです。

【校友会事業】

- ①定期総会「ホームカミングデー」の開催
- ②会報「尚友会だより」の発行
- ③学園祭への参加と後援会や学生との交流
- ④大学・各学部・学科主催行事への積極参加
- ⑤役員会等の運営

【助成事業】

- ①教育振興助成<教職資格課程支援やキャリア就職支援プログラムなど>
- ②校友会活動への助成<卒業生記念品事業など>
- ③尚美祭への助成<広告協賛など>

■平成 30 年度「維持会費」(年会費)の納入について

1. 維持会費は、一口：2,000 円です。
2. 維持会費は、年会費として会計年度 (4/1 ~ 翌年 3/31) 毎に収納いたします。
3. 納入方法は、郵便局 (ゆうちょ銀行) からの払込みでお願いいたします。

※同封の「払込取扱票」に送金額を添えて払込みください。(手数料は不要です)

※ゆうちょ銀行の ATM (払込み機能のあるものに限ります) でもご利用いただけます。

※払込み「金額」の記入に加え、通信欄に「住所・氏名」及び卒業生は「学籍番号・学科名」、旧教職員は勤務時の「所属部署」を明記してください。

※現教職員の皆様には、別途学内でご案内いたします。

編集後記

数年前の京都旅行で平安神宮を訪れた際に「尚美館」という貴賓館に出会いました。(大正 2 (1913) 年、京都御所にあった京都博覧会の中堂を移築したもの)

“尚美=美を尊ぶ” 改めていい名称だと思いました。

では、尚友会はどうでしょうか。“尚友=友を尊ぶ” 同窓生が集まる会の名称として、これ以上のものはないというくらい良い名称ではないでしょうか。

“尚友会”この名に恥じぬ活動をしていかなくてはと感じる今日この頃です。

【尚友会連絡先】

〒350-1110 埼玉県川越市豊田町 1-1-1

尚美学園大学 尚友会担当：049-246-2127 (学生課直通)

E-mail : gakusei-ml@s.shobi-u.ac.jp

会員の皆様へ

尚友会に対するご意見・ご要望をお寄せください。卒業生の皆様は住所等連絡先の届出や変更などの情報もお寄せください。

●平成28年度事業報告

【尚友会事業】

- ・第2回定期総会開催 [平成28年10月23日(日)] (参加者数:36名)
- ・役員会開催 [第1回:平成28年5/14(土)、第2回:7/10(日)、第3回:9/10(土)、第4回:11/26(土)、第5回:平成29年1/14(土)、第6回:3/18(土)]

【広報活動事業】

- ・会報「尚友会だより」第2号発行:10月1日(発行部数:15,000部)
配布部数:卒業生11,473、在学生約2,000、教職員約200
尚美祭への助成:パンフレット及びスクールバス車内広告協賛

【大学・各学部・学科主催行事への参加】

- ・平成28年度入学式、平成28年度学位授与式、情報表現学科卒業制作展、音楽表現学科定期演奏会、音楽表現学科卒業演奏会等に参加

【助成事業】

①教育振興助成事業

平成28年11/24(木)・25(金) 就職セミナー「OB/OG講演会」開催

キャリア・就職課主催の就職セミナーの一環として、両日ともに3名ずつの卒業生がパネリストとなり、就職活動を行っている3年生を対象にパネルディスカッションを開催 [参加者数:合計70名]

②学友会活動助成事業

28年度学友会予算へ助成金拠出(卒業記念品事業等)

③助成金交付事業

卒業生が企画・運営・演奏するコンサートに助成 [助成数:2件]

「子供たちの未来を守るコンサート」(北海道旭川市)、「Snow Pond Saxophone Quartet 1st Concert」(三重県四日市市、東京都新宿区)

●平成29年度役員

名誉会長	久保 公人 (尚美学園大学学長)	理事	松田 有司 (大学1期生)
会長	高埜 雅之 (短大1期生)	理事	山下 友子 (短大18期生)
副会長	小山内 仁 (短大6期生)	理事	市川雄一郎 (大学2期生)
副会長	高麗 秀純 (短大8期生)	理事	安田 聖海 (大学14期生)
理事(会計)	高井 康子 (短大8期生)	監査	富山 和幸 (短大6期生)
理事	白石 英二 (大学1期生)	幹事	柴崎 義之 (尚美学園大学事務局長)

●平成29年度事業計画

【尚友会事業】

- ・第3回 定期総会 平成29年10月21日(土)
- ・役員会 年6回開催(5月、7月、9月、11月、1月、3月) 必要に応じて、三役会、事業担当者会議開催

【広報活動事業】

- ・会報「尚友会だより」第3号発行:7月1日(発行部数:16,000部)
- ・尚美祭への協賛:パンフレット及びスクールバス車内広告協賛
- ・尚友会ホームページ
- ・大学・各学部・各学科主催行事への積極参加
- ・学園祭への参加、後援会並びに学生との交流等

【助成事業】

①教育振興助成事業

キャリア就職支援として、就職セミナー「OB/OG講演会」開催
教職課程支援として、「教育シンポジウム」開催

②学友会活動助成事業

29年度学友会予算へ助成金拠出(卒業記念品事業等)

③助成金交付事業

会員が開催する親睦会・イベント・演奏会等の活動支援

④支部活動助成事業

「支部立ち上げ準備会」開催(仙台:7月16日、沖縄:8月26日)

●平成28年度決算・29年度予算

【収入の部】

(単位:円)

科目	28年度予算	決算	29年度予算	備考
会費	12,400,000	13,200,000	13,200,000	@20,000×660名
維持会費	600,000	217,790	300,000	@2,000×150名
寄付金	0	245,966	0	
その他	211	93	517	利息等
合計	13,000,211	13,663,849	13,500,517	
前年度繰越金	799,789	799,789	8,263,483	現金・預金
総計	13,800,000	14,463,638	21,764,000	

【支出の部】

科目	28年度予算	決算	29年度予算	備考
本部費	1,360,000	1,039,320	1,330,000	消耗品、旅費交通費、印刷製本通信費、他
事業費	3,700,000	1,948,798	3,000,000	総会運営、尚友会だより発行、尚美祭広告
助成費	4,500,000	3,212,037	4,400,000	教育支援、就職支援、学友会支援、イベント助成
予備費	1,000,000	0	1,000,000	
総計	10,560,000	6,200,155	9,730,000	

【収支の部】

科目	28年度予算	決算	29年度予算	
収入	13,800,000	14,463,638	21,764,000	
支出	10,560,000	6,200,155	9,730,000	
総計	3,240,000	8,263,483	12,034,000	決算総計額=次年度繰越金

会員が開催する“親睦会・イベント・演奏会etc.”を応援します!

「尚友会助成金交付規程」に基づいて、助成金の交付を行います。希望する会員は、事務局（大学学生課）まで、メールまたはお電話でお問合せの上、助成金交付申請書をご請求ください。

●交付対象

本会会員が主催または共催する次に掲げる事業

- (1) 本会正会員及び客員会員を対象とする会合、親睦会等の開催
- (2) 本会会員及び一般を対象とするイベント、演奏会等の開催
ただし、広く尚美学園大学及び本会のアピールを行うことを条件とします
- (3) その他、本会会員の知識・技術の向上を支援するもの

●申請手続

事業開催日の1カ月前までに、所定の「助成金交付申請書」に企画書や開催要項等を添付して提出してください。（同一の本会会員もしくは支部または団体等につき、年1回限り。先着順とし、当該年度の予算額に達した場合は募集を停止します。）

●事業報告

事業終了後2週間以内に、所定の「助成金使途報告書」に事業実施内容が分かる写真と配布資料等を添付して提出してください。（写真及び配布資料等は、ウェブサイト等に事業報告として掲載することがあります。）

●助成金交付

事業報告に基づいて、役員会の議を経て会長が助成金交付金額を決定します。

（助成金交付金額は、別途定める基準によります。10,000円～100,000円）

ただし、後援・協賛等については、別途役員会で決定します。

●29年度の助成実績 ※それぞれ10,000円の助成を行いました。

『1994年・1995年合同同窓会』

平成29年11月12日

水道橋 Words（東京都）

代表者 久野 亜希子（'94.3 卒業生）



『第5回 オータムコンサート』

平成29年10月7日

ハーモニーフォレスト・ホール（宮城県大崎市）

代表者 武田 夏子（'94.3 卒業生）



『佐藤俊也トランペットリサイタル Vol.2』

平成30年2月10日

N'SQUARE（宮城石巻市）

代表者 佐藤 俊也（'15.3 修了生）

